

北海道サケネットワーク

ニュースレター 15

10. 6. 20

'10 総会・サケ会議 日程決まる

今年のサケネットワーク総会とサーモン協会サケ会議が役員会の承認を得て、下記の通り決まりました。

記

1. 開催期日 '10年10月29日(金) (午後予定)
2. 開催場所 札幌市
3. サケ会議の話題 「魚の生産、流通、消費の現状と課題」(趣旨)
《魚の生産から消費までの衛生管理、消費拡大努力などの工夫や課題を知る》

なお、開催地は持ち回り開催が好ましく、課題としておりましたが、開催地の経費、参加の難易などから今年は札幌とし、総会であらためてご相談することにしております。

また、サケ会議の議題は、消費者と深い関係がありながら、あまり一般には理解されていない漁業、流通、販売をテーマにすることにしました。

会員の便り

カナダとのサケ学習国際交流事業終わる

北海道サーモン協会

前号でお伝えした、昨年10月に予定し延び延びになっていた「サケ学習国際交流事業」で、カナダの子ども達が、ようやく、6月20日に来日、28日に帰りました。

滞在中はサケや環境を学びます。生命の維持さえも危ぶまれる地球環境の時代に、共通のサケを通して、環境を学ぶことは重要なことですが、同時に、再会する子ども達の感激、そして、惜別の涙を見るたびに思います。「この遠い地に芽生えた確かな友情があるなら、戦争は起こらないはずだ」と。前日行われたお別れパーティーでは、そんな思いを込めて「お互いに築いた友情を信じ合い、地球を守り、平和を守る大人になってください」と挨拶しました。

この事業の将来は、補助金に託されているのが実情ですが、何としても続けたい、あらためてそんな思いを募らせながら、空港のゲートを手を振りながら去っていく子ども達を見送りました。来年3月は日本の子ども達を送る番です。

事務局便り

- 今年のサケ会議「魚の生産、流通、消費の現状と課題」（趣旨）では、漁業、流通、販売に関わる会員の方々に、お話を進めて頂く予定です。計画がまとまりましたなら、事務局からあらためてご連絡、ご依頼致します。万障繰り合わせてご参加、ご協力をお願い致します。
- 近く本年度の会報を発刊予定です。浦野代表丹精込めでの製作です。乞うご期待。
- 「ニュースレター」は、会報が年一回の発行でもあり、「お互いの身近な情報交換」を使命として随時発行して参ります。・・・それにしても・・・皆さんからの話題提供が少なすぎます。
- 話題提供は何かの資料でも、愉快的な話題でも、お互いの質問でも、何でも結構。メモでも結構です。紙面に載せるときは、こちらでお聞きします。
送り先はメール <giichiketa@yahoo.co.jp>、または Tel/Fax で 011-894-0081 まで。